

総合計画上の位置付け

施策の大綱	都市基盤の充実	施策の目的	快適な都市環境の整備を進める	施 策	土地利用と市街地整備
-------	---------	-------	----------------	-----	------------

主要事業と関連部署

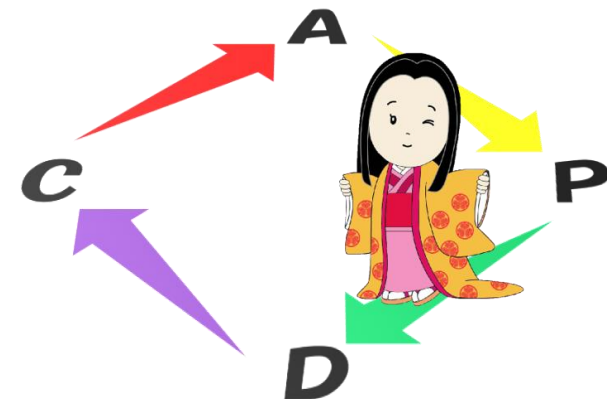
施 策 の 方 向	事 業 名	部 署 名
計画的な土地利用の推進	計画的な土地利用の推進	都市計画課
地域活性化に向けた計画的な地区整備	石下駅周辺の道路等の整備計画の策定	地域拠点整備課
都市計画事業などの推進	公共下水道整備事業（水海道地区）	下水道課
	公共下水道整備事業（石下地区）	下水道課

目標

指 標 名	指 標 の 考 え 方	方 向 性	2017年	2022年
計画的な土地利用、市街地整備に対する市民満足度	2017年実施の市民意識調査による「満足」、「やや満足」の割合	後期基本計画策定のための市民意識調査による「満足」、「やや満足」の割合の5%上昇を目指す。	7.9%	12.9%

令和2年度の実施状況への意見

行政改革懇談会（市民）からの意見	
今後、地域活性化に向けた計画的な土地利用、地域整備への取り組みが必要になってくると思われるため、早期の計画完了を目指すべきである。	
目標の達成状況	♡♡♡



事業の説明

事業名	計画的な土地利用の推進			
担当	都市計画課			
予算科目	一般会計			
	8款	4項	1目	8事業
事業の目的	「常総市都市計画マスタープラン」, 上位計画との合理性を図りながら, 土地利用政策と市街地整備を推進する。			

総合計画上の位置付け

施策の大綱	都市基盤の充実
施策の目標	快適な都市環境の整備を進める
施策	土地利用と市街地整備
施策の方向	計画的な土地利用の推進

【Do】これまでの実績と現在の取組み

令和3年度	予算額	13,082千円
	うち 特定財源	0千円
成果目標	-	
実施内容と改善点		
都市計画の変更(新石下東部地区, 都市公園, 下水道), 区域指定の見直し, 立地適正化計画の公表及び特定生産緑地の指定を行う。来年度に改定を予定している, 「常総市都市計画マスタープラン」の準備, 調査をする。		

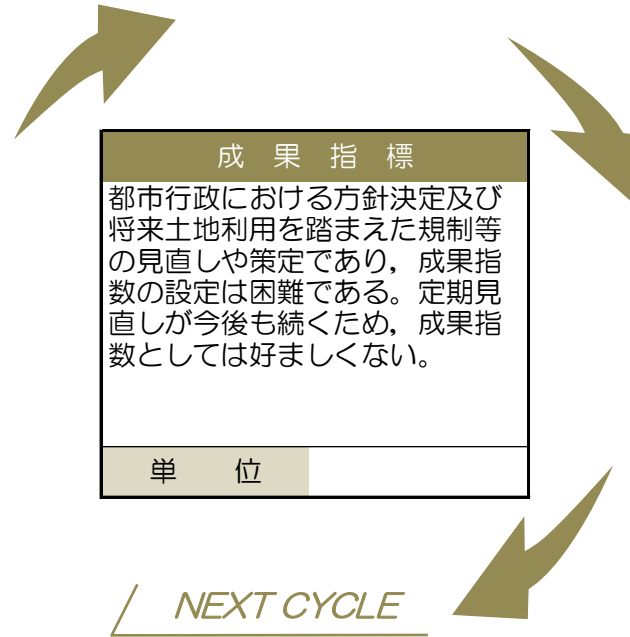
【Check】令和2年度実績の評価と分析

評価	常総市都市計画マスタープラン及び上位計画等でコンパクトシティに基づいた立地適正化計画の策定することができた。
分析	立地適正化計画の策定し令和3年度公表を行っていく。今後, 区域指定の見直し及び都市計画マスタープランにどのように繋げていくかが課題である。

【Action】今後に向けた改善点

方針	

令和2年度	決算額	12,192千円
	うち 特定財源	5,100千円
成果実績	-	
当初の成果目標	-	
実施内容と改善点		
都市計画の変更(新石下東部地区, 都市公園), 立地適正化計画の策定及び特定生産緑地の指定準備をする。5年見直しの都市計画基礎調査を行った。		



令和元年度	決算額	6,232千円
	うち 特定財源	3,080千円
成果実績	-	
当初の成果目標	-	

【Plan】今後の計画

令和4年度	予算額	
	うち 特定財源	
成果目標		
実施内容		
今後の成果目標		
令和5年度	令和6年度	

NEXT CYCLE

事業の説明

事業名	石下駅周辺の道路等の整備計画の策定			
担当	地域拠点整備課			
予算科目	一般会計			
	8款	4項	6目	1事業
事業の目的	県道石下停車場線の整備と連動して、石下駅周辺の安全性及び利便性の向上を目的とした道路等の整備計画を策定する。			

総合計画上の位置付け

施策の大綱	都市基盤の充実
施策の目標	快適な都市環境の整備を進める
施策	土地利用と市街地整備
施策の方向	地域活性化に向けた計画的な地区整備

【Do】これまでの実績と現在の取組み

令和3年度	予算額	16,000千円
	うち 特定財源	8,000千円
成果目標		50.0 %
実施内容と改善点		
ワークショップやアンケートによって得られた整備内容について、交通量調査等の現地調査を実施しながら、利用実態に応じた整備内容について検討する。なお官民連携の整備手法等についても検討する。		

【Check】令和2年度実績の評価と分析

評価	新型コロナウイルス感染症対策からワークショップ等の開催遅延により繰り越した事業である。地区の安全性や利便性向上を目指したまちづくり構想を市民参加型で策定できた。
分析	石下駅周辺まちづくり構想で挙げられた整備内容について、必要性や整備規模の検証が必要と思われる。実際の利用実態を調査して、実態に見合った整備計画の策定が必要であると考えられる。

【Action】今後に向けた改善点

方針	

令和2年度	決算額	2,090千円
	うち 特定財源	0千円
成果実績		20.0 %
当初の成果目標		20.0 %
実施内容と改善点		
市民参加型のワークショップやアンケートを実施して、これまでの石下地区のまちづくりにおける検討を踏まえながら、現在の石下駅周辺の基盤整備等についての意見を取りまとめ、まちづくり構想を策定した。		

成果指標	
整備計画の作成に向けた進捗率とし、策定に向けた実施内容と進捗率は下記とする。	
<ul style="list-style-type: none"> まちづくり構想の策定：20% 実態調査に基づいた整備内容の検討：50% 整備計画の策定：100% 	
単位	%

【Plan】今後の計画

令和4年度	予算額	
	うち 特定財源	
成果目標		%
実施内容		
今後の成果目標		
令和5年度	令和6年度	
%	%	

NEXT CYCLE

事業の説明

事業名	公共下水道整備事業（水海道地区）				事業の 目的	公衆衛生の確保や水質保全を図り、市民の快適な生活環境づくりを推進する。
担当	下水道課					
予算科目	下水道事業会計					
	1款	1項	1目	1事業		

総合計画上の位置付け

施策の大綱	都市基盤の充実
施策の目標	快適な都市環境の整備を進める
施策	土地利用と市街地整備
施策の方向	都市計画事業などの推進

【Do】これまでの実績と現在の取組み

令和3年度	予算額	481,889千円
	うち 特定財源	433,895千円
成果目標		88.9 %
実施内容と改善点		
公共下水道管路敷設工事を実施し、整備目標値13.3haの整備区域拡充をはかる。		

令和2年度	決算額	349,658千円
	うち 特定財源	284,930千円
成果実績		84.6 %
当初の成果目標		84.6 %
実施内容と改善点		
公共下水道管路敷設工事（L=1,107m）を実施し、整備目標値の10.8haを達成した。		

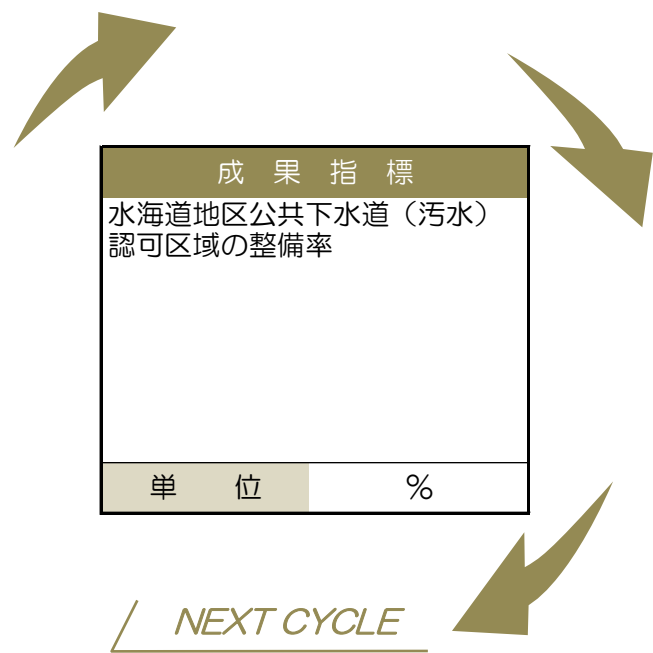
令和元年度	決算額	—
	うち 特定財源	—
成果実績		— %
当初の成果目標		— %

【Check】令和2年度実績の評価と分析

評価	目標としていた整備区域の拡充を達成した。
分析	令和2年度の成果目標達成は、全体整備計画に基づく単年度毎の整備目標値設定が妥当であったと考えられる。今後は、ストックマネジメント計画等を考慮し、管路の更新も念頭に置きながら、平準化した整備計画への修正を行いながら早期の全体計画完了を目指すべきと考える。

【Action】今後に向けた改善点

方針	



【Plan】今後の計画

令和4年度	予算額	
	うち 特定財源	
成果目標		%
実施内容		
今後の成果目標		
令和5年度		令和6年度
%		%

事業の説明

事業名	公共下水道整備事業(石下地区)			
担当	下水道課			
予算科目	下水道事業会計			
	1款	1項	2目	1事業
事業の目的	公衆衛生の確保や水質保全を図り、市民の快適な生活環境づくりを推進する。			

総合計画上の位置付け

施策の大綱	都市基盤の充実
施策の目標	快適な都市環境の整備を進める
施策	土地利用と市街地整備
施策の方向	都市計画事業などの推進

【Do】これまでの実績と現在の取組み

令和3年度	予算額	341,952千円
	うち 特定財源	324,638千円
成果目標		87.9 %
実施内容と改善点		
公共下水道管路敷設工事を実施し、整備目標値44.7haの整備区域拡充をはかる。		

令和2年度	決算額	508,311千円
	うち 特定財源	481,655千円
成果実績		72.7 %
当初の成果目標		72.7 %
実施内容と改善点		
公共下水道管路敷設工事(L=3,238m)を実施し、整備目標値の13.5haを達成した。		

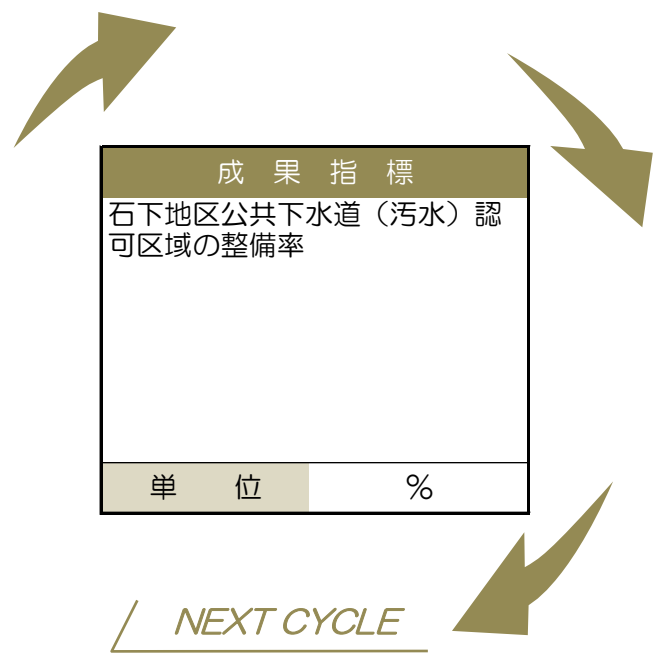
令和元年度	決算額	—
	うち 特定財源	—
成果実績		— %
当初の成果目標		— %

【Check】令和2年度実績の評価と分析

評価	目標としていた整備区域の拡充を達成した。
分析	令和2年度の成果目標達成は、全体整備計画に基づく単年度毎の整備目標値設定が妥当であったと考えられる。今後は、ストックマネジメント計画等を考慮し、管路の更新も念頭に置きながら、平準化した整備計画への修正を行いながら早期の全体計画完了を目指すべきと考える。

【Action】今後に向けた改善点

方針	



【Plan】今後の計画

令和4年度	予算額	
	うち 特定財源	
成果目標		%
実施内容		
今後の成果目標		
令和5年度		令和6年度
%		%